

環境対策報告書

GREEN NOTE 2015



株式会社

三共製作所

1.環境方針

「カムテクノロジーを生かした製品を世界に提供し、地球環境への負荷低減を図り、環境とバランスの取れた社会の持続的発展に貢献する。」

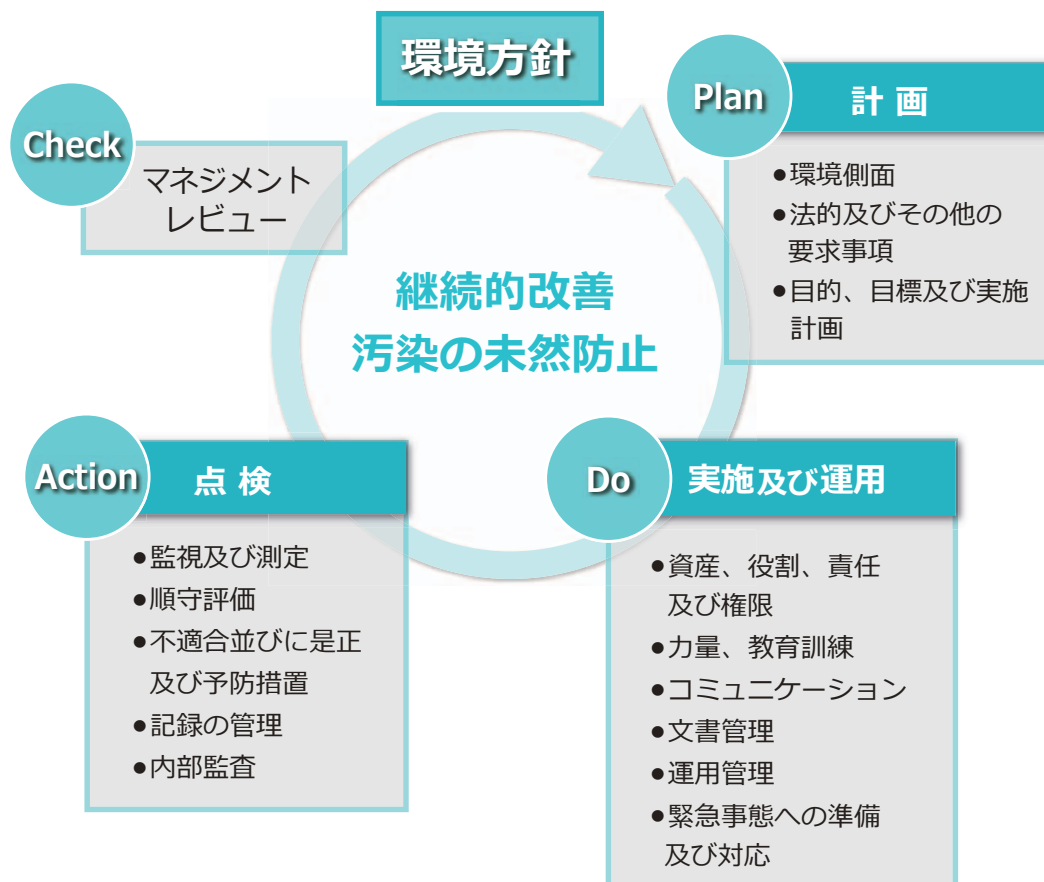
行動指針

- 1) 環境マネジメントシステムを適切に運用し、継続的改善と環境負荷低減の活動を行います。
- 2) 環境関連法規、及び当社が同意するその他要求事項を順守し環境保全を図ります。
- 3) 顧客要求に応えた、省エネで高い付加価値のある製品を多く提供します。

2.環境マネジメントシステム

当社は、国際規格ISO 14001に基づく環境マネジメントシステムを構築し、運用しています。

2004年：2月に静岡工場がカム装置、カム式割出装置、精密減速機、プレス機械用送り装置、それら応用機器並びに周辺機器の設計・開発、製造及び付帯サービス（改造、修理、オーバーホール及び保守・点検）の認証範囲としてISO14001の認証を取得いたしました。



3.環境負荷低減への取組み

当社の事業活動による環境負荷低減の取組みを以下に示します。

環境負荷

1) 使用

電力、重油、軽油、灯油、揮発油、ガス、水、化学物質、原材料など

2) 排出

商品、排ガス、排水、騒音、振動、化学物質、廃棄物など

事業活動

1) 研究・開発

商品の小型軽量化、長寿命化、消費電力の削減、部品点数の削減、保守用部品の削減となどの配慮を研究・開発段階で実施。

2) 購買

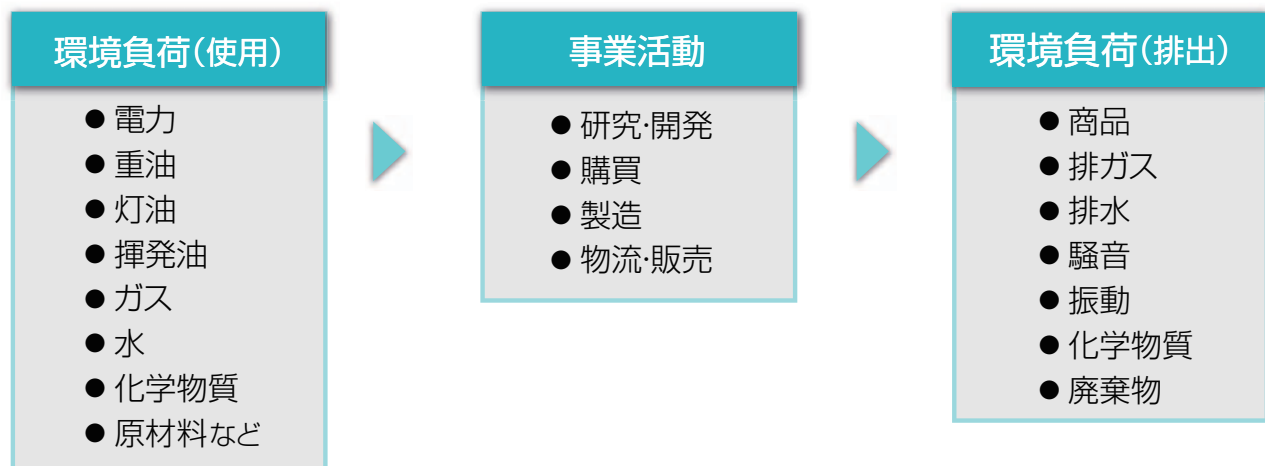
原材料、部品として、有害化学物質を含まないなど環境負荷の小さいものを選定。

3) 製造

廃棄物の削減、省エネルギータイプの製造装置の導入、部品梱包材の再使用化、化学物質の使用量削減

4) 物流・販売

梱包の見直し、商品の輸送や顧客への納入の際のエネルギー消費量の削減。



事業活動により生じる環境負荷低減に当社はずぎの対策を重点的に取組んでいます。

1) 地球温暖化の防止

2) 廃棄物対策

3) 化学物質対策

4) 環境配慮型商品開発

4.環境目標および実績

2014年度 環境目標と活動実績

項目	2014年度 環境目標	結果・活動実績
温室効果ガス排出量原単位 (tCO ₂ /億円)	104.8t/億円未満	69.98t/億円 温室効果ガス排出量は自家発電設備廃止により前年比26.5減、原単位も生産高が微増したため、前年比34.0%減、目標値を大幅に達成した。
PRTR法 対象物質排出量	PRTR対象物質 5089kg以下	5170kg 前年比0.58%増で目標未達成
リサイクル率 廃油、汚泥、廃プラ、 木屑	82.1%以上	80.45% ペーパーレス化の推進、油の交換時期の最適化等の改善を実行させ、目標達成を目指す。
環境に配慮した商品開発	小型軽量化、消費電力の削減と 長寿命化等を、本年度の数値目 標を定め実施する。	ローラドライブ精密減速機RUシリーズの開発、ロ ボシャトルの開発により目標を達成

2015年度 環境目標

項目	2015年度 環境目標
温室効果ガス排出量原単位 (GHG排出原単位 tCO ₂ /億円)	104.92tCO ₂ /億円未満 前年度比1.0%削減
PRTR法対象物質排出量	PRTR対象物質排出量 5089kg以下 トルエン、キシレン等の排出量前年度比1.0%削減
リサイクル率 廃油、汚泥、廃プラ、木屑	82.1%以上。 廃油、汚泥、廃プラ、木屑のリサイクル率を前年度比1.0%増加させる
環境に配慮した商品開発	各々の主力製品の主力機種で小型軽量化、消費電力の低減、保守用部品の削減と長 寿命化等について本年度の数値目標を実施する

4.環境目標および実績

温室効果ガス排出量の削減

地球温暖化防止のため、温室効果ガス削減の取組みとして総エネルギー使用量（電力・ガス・油）の削減に取り組んでいます。総エネルギー使用量は2014年度2183.18kl（原油換算）、前年比で-9.4%削減、温室効果ガスの排出量2014年度4006.63tCO₂、前年比で-26.5%削減されています。

総エネルギー削減の実施内容（2014年度）

- ① 工場内の老朽化した照明のLED化
- ② 工場内空調を省エネ型に変更
- ③ 工場設備の一部のコンプレッサの運転方式を省エネ型コンプレッサ（インバータ方式）に変更。

廃棄物削減対策

廃棄物削減対策の取組みとして廃棄物の発生抑制・再使用・再資源化に取り組んでいます

廃棄物量は2014年度976,127kgで前年比12%削減。

廃棄物の80%以上がリサイクルされています。

廃棄物削減の実施内容（2014年度）

- ① 工場内で発生する木くず、落ち葉の堆肥化
- ② ごみの分別の徹底と再資源化と熱回収と適正処分

化学物質（PRTR 対象物質）使用量の削減

PRTR対象物質は主にトルエンとキシレンの2物質で排出量は計5170kg、前年度比0.6%増、移動量は計420kg、前年比35.5%増となった。

PRTR対象物質削減の実施内容（2014年度）

- ① N、N-ジシクロヘキシルアミンを含まない切削油の使用
- ② キシレンを含まない切削油の使用の推進
- ③ 銅水溶性塩の使用廃止
- ④ 塩化第二鉄の使用廃止
- ⑤ 鉛フリーはんだの使用

化学物質管理の徹底

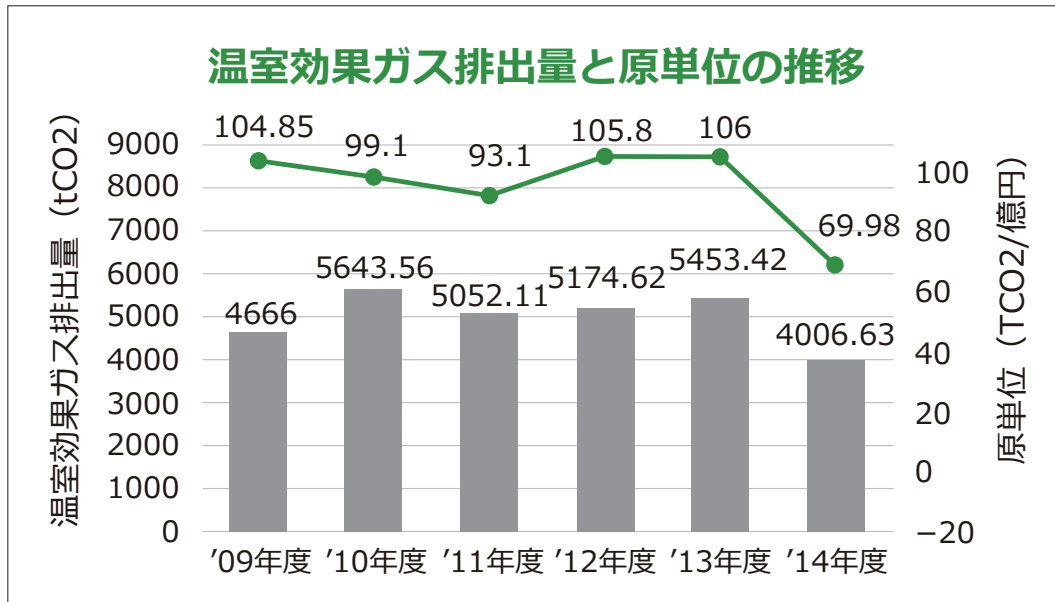
化学物資を使用している部門の保管物の現場管理を徹底するために次の点検を実施し、点検結果の不具合の改善を行いました。

- ① 保管物の台帳への記載
- ② 名称表示
- ③ 貯蔵所における保管物の最大容量
- ④ 保管容器の損傷、漏洩のないこと
- ⑤ 定期点検の実施確認
- ⑥ 保護具類の保管状況

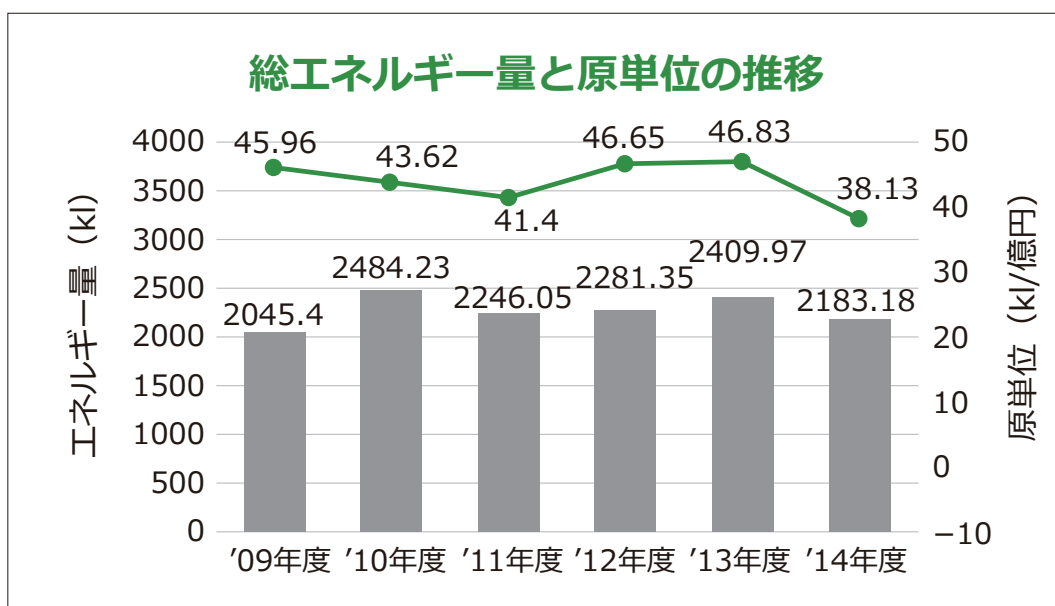
環境に配慮した商品開発

開発・設計部門は、商品の環境影響評価を行い、目標を設定し、環境に配慮した商品の開発を行っています。

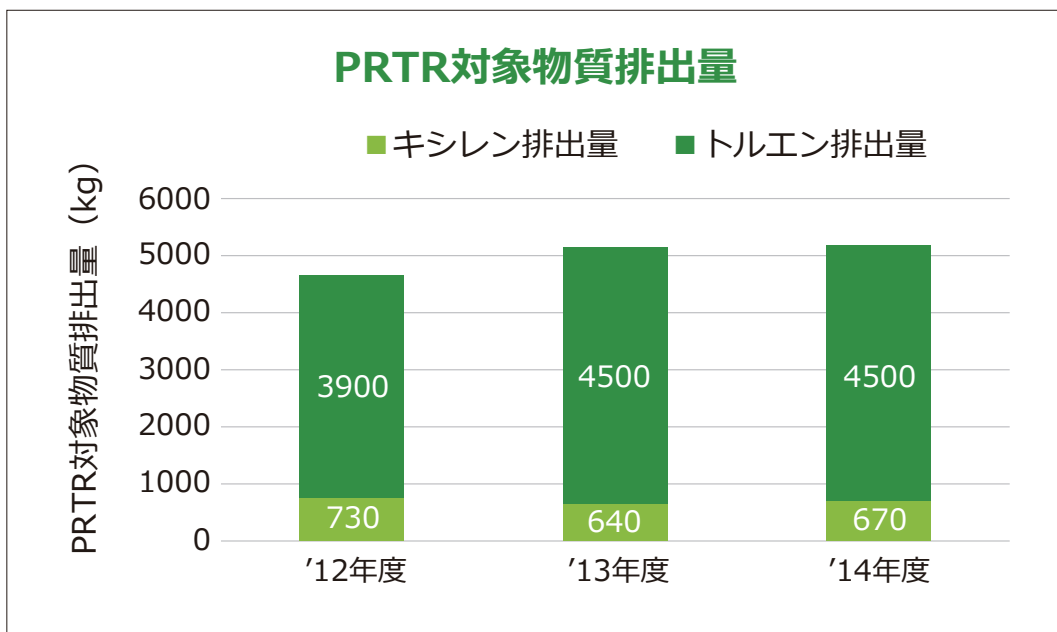
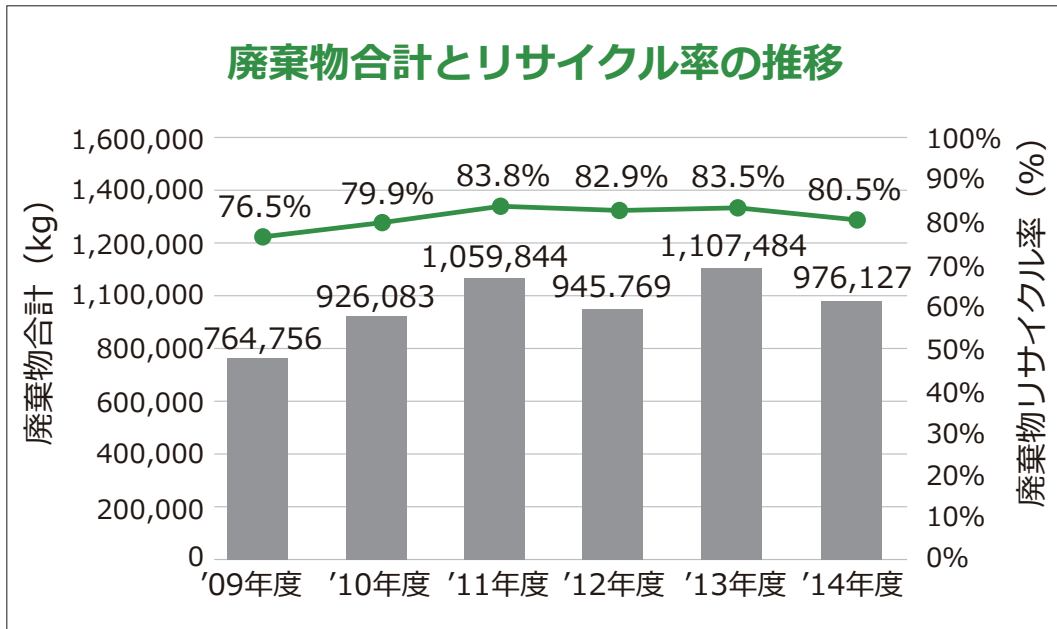
5.温室効果ガス（GHG）排出量の推移と原単位



6.総エネルギー量と原単位の推移



7. 廃棄物量とリサイクル率の推移



8.環境に配慮した商品開発

商品	目標
精密減速機RUシリーズ 	消費電力の削減 長寿命 低騒音 低振動
精密直進位置決め装置 ライナーユニット 	消費電力の削減 長寿命 低騒音 低振動

9.その他取組み

1)教育

著しい環境側面を把握し、環境負荷を最小限に維持・管理及び改善するために、全社員に環境の教育を実施しています。教育は、新入社員、一般社員、特定業務の担当者、環境管理の担当者それぞれの業務に適した教育を行っています。

2)環境情報開示

電話、メールFAX等により環境情報の送受信を行っており、今後もできる限り双方向のコミュニケーションに努力いたします。

3)住民等からの苦情

2014年度に地域住民からの環境に関する苦情は1件もありませんでした。

4)RoHs指令・Reach規則

2014年度にRoHs指令・Reach規則の問い合わせが7件あり、個々の顧客に対応しました。RoHs指令対象化学物質については削減を進めてまいります。

9. その他取組み

5) 環境に関する法令順守評価

法令	法令の名称
環境全般に係る法令	特定工場における公害防止組織の整備に関する法律
	工場立地法
	循環型社会形成推進基本法
大気保全に係る法令	大気汚染防止法
	特定物質の規制等によるオゾン層の保護に関する法律
	特定物質の規制等によるオゾン層の保護に関する法律
	特定物質に関わるフロン類の回収及び破壊の実施の確保等に関する法律
水質保全に係る法令	水質汚濁防止法
	下水道法
	浄化槽法
生活環境に係る法令	騒音規制法
	振動規制法
廃棄物処理に係る法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律
	ポリ塩化ビニフェル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別処置法
地球環境に係る法令	エネルギーの使用の合理化等に関する法律
	地球温暖化対策の推進に関する法律
化学物質の取扱い、 防災に係る法令	労働安全衛生法
	消防法
	毒物及び劇物取締法
	高圧ガス保安法
	特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律
土壌汚染に関する法令	土壌汚染対策法

10. 監査、不適合ならびに是正処置および予防処置

1) 監査

2014年度のISO14001サーベイランス審査において指摘事項はありませんでした。

環境マネジメントシステムがISO14001の規格に適合し、適切に実施、維持されているかの確認のため毎年、全部門の内部監査を行っています。内部監査環境監査は、監査の客観性、公平性を維持するため被監査部門以外の部門から選出された監査員が行います。

2) 不適合ならびに是正処置および予防処置

内部環境監査において不適合があった場合、是正処置を行っております。